

件名 愛宕小学校校歌の歌詞から連想した風景

今年、岩国市立愛宕小学校は開校140周年の節目を迎えました。今から140年前と言えば西暦1876年、元号は明治9年でした。それは明治維新の夜明けからわずか9年後のことです。開校時の校名は「尾津小学」と言っていました。そこで、開校140周年にちなみ、校歌で歌われる歌詞に込められた風景を連想してみました。

1番の歌詞 いま明けそめる 朝空の 門前川につづく海
えのきの森に 小鳥ささやき 神もまもりて 輝く歴史
ああ この学舎の しずかな歩み (作詞 元島英三 作曲 山口正明)



タイトル:瀬戸の夜明け(門前川河口)
撮影年月日:H26年12月4日
*“いわくに百景”登録作品
(市都市計画課主管)
*H27年3月発行
“社協あたご第63号”表紙に採用

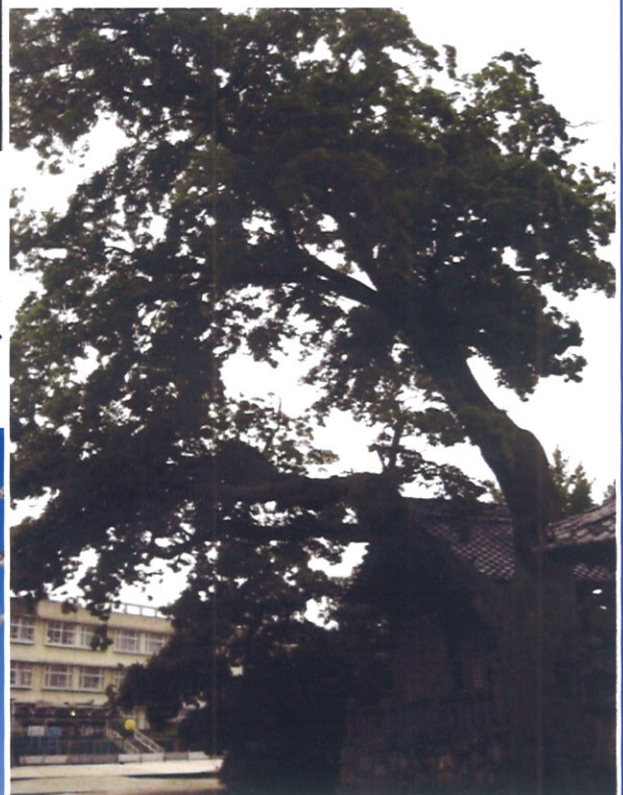
タイトル:尾津明神様
撮影年月日:H24年7月5日
*H24年11月発行
“ふるさと愛宕(小冊子)”に採用

↑ いま明けそめる 朝空の 門前川につづく海

えのきの森に 小鳥ささやき 神もまもりて 輝く歴史



↓ ああ この学舎の しずかな歩み



タイトル:愛宕小学校
撮影年月日:H25年4月2日
(耐震改修工事完了後)
*“愛宕桜八景”登録作品
*H25年10月発行
“社協あたご第60号”表紙に採用